



# 学校だより

令和2年11月30日

横浜市立洋光台第三小学校

12月号

校長 金澤 智美

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/yokodai3/>

自分を高め、人とのつながりを学んだ秋

校長 金澤 智美

小春日和が続く心地よい季節に、「行ってきます。」「行ってらっしゃい。」「がんばってね。」という言葉が、元気よく行き交いました。10月の運動会の達成感が余韻として漂うなか、学校の内外で、学習を深めることができました。

6日(金)、4・5年生は上郷の横浜自然観察の森に出かけ、フォトラリーをしながら自然散策をしました。教員からは、「こんなに外でゆっくり過ごしたのは、久しぶり。」と笑顔で話していたことや、「5年生が4年生を優しくリードしていた」などの数々のエピソードを聞き、撮影された写真に写る、生き生きとポーズを決める子どもたちの姿を、微笑ましく眺めました。

11日(水)、1・2年生が日野中央公園まで遠足に出かけました。2年生が1年生を初めての遠足に連れて行くということで、「行ってきますの会」を立派に仕切り、いざ出かけようとした時のことです。正門前に現れた6年生が、アーチをつくって見送る、という予定になかった行動があり、最高学年が低学年を思いやるサプライズに大きく心を打たれました。また、「ただいまの会」の後には、「1年生かわいかったなあ。」と



しみじみつぶやく2年生に、思わず目尻が下がりました。

13日(金)には、6年生が1泊2日で日光修学旅行へ出かけました。紅葉の美しい時期に、友達とともに日光の自然と歴史的文化的文化財に触れる貴重な体験ができたことに、感謝しています。2日間を子どもたちと一緒に過ごしながら、6年生としての「生きる力」が着実に育まれていることを実感しました。他学年児童や職員からの「行ってらっしゃい」「おかえりなさい」のメッセージも、きっと心に届いたことでしょう。

20日(金)、体育館で、3年生が保護者の方へ音楽の発表を行いました。区の音楽会や音楽の集いは中止となりましたが、「友達」や「自分」をテーマにした歌詞を等身大の自分の言葉として曲にのせて、一生懸命歌う3年生の素直な歌声は、心に響きました。発表の様子は、この後、校内に配信し、洋光台第一小学校ともビデオ交流する予定です。

新しい生活様式で、秋に行う学校行事はどれも例年と異なる形で行っています。大切にしたいのが、それぞれの行事や学習を行う目的であり、子どもたちに身に付けさせたい力です。今後も、学級や学年の枠を超えて意図的に交流を行ったり、相手意識をもたせたりすることが必要であれば、工夫して取り組んでいきたいと考えています。すべては、「みんなかがやく洋三の子」の実現のためです。

今年のカレンダーもいよいよ最後の1枚です。保護者の皆様、地域の皆様には、今年も大変お世話になりました。少し早いですが、よいお年をお迎えください。